

〈 DMPB療法 〉

【1コース】

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)																						
			1	2	3	4	..	8	...	11	...	15	.....	22	...	25	...	29	...	32	...	36	.....	42	
デキサート	19.8mg/body/day	div	○									○													○
ダラザレックス	16mg/kg	div	○									○													○
ベルケイド	1.3mg/rlf	s.o.	○		○		○		○					○		○		○		○					
アルケラン	9mg/m <sup>2</sup>	p.o.	○	○	○	○																			
ブレドニゾン	80mg/m <sup>2</sup>	p.o.	○	○	○																				

【2～9コース】

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)																					
			1	2	3	4	..	8	.....	22	.....	29	.....	42										
デキサート	19.8mg/body/day	div	○																					○
ダラザレックス	16mg/kg	div	○																					○
ベルケイド	1.3mg/rlf	s.o.	○						○						○			○						○
アルケラン	9mg/m <sup>2</sup>	p.o.	○	○	○	○																		
ブレドニン	80mg/m <sup>2</sup>	p.o.	○	○	○																			

【10コース以降】

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)	
			1	..... 28
デキサート	19.8mg/body/day	div	○	
ダラザレックス	16mg/kg	div	○	

【1コース期間:1～9コース:42日 10コース以降:28日】

【総コース数:制限無し】

【適応症種:多発性骨髄腫】

【時期:術前、術後 **手術不能・進行・再発**】

投与プロトコール

【1コース】

Rp	薬剤名	投与経路(濃度)	投与日
Rp.1	デキサート 19.8mg/body	div <sup>M1</sup> (1時間中)	day1,8,15,22,29,36
	ネフラシ 1A		
	生食 100mL		
Rp.2	ダラザレックス 16mg/kg	div <sup>M2</sup>	day1,8,15,22,29,36
	生理食塩水 <sup>M2</sup>		
Rp.3	ベルケイド 1.3mg/rlf	s.o.	day1,4,8,11,22,25,29,32
	生理食塩水 1.2mL		
Rp.4	アルケラン 9mg/m <sup>2</sup>	分1 p.o.(朝食後)	day1-4
Rp.5	ブレドニン 80mg/m <sup>2</sup>	分2 p.o.(朝・昼食後)	day2-4

【2～9コース】

Rp	薬剤名	投与経路(濃度)	投与日
Rp.1	デキサート 19.8mg/body	div <sup>M1</sup> (1時間中)	day1,22
	ネフラシ 1A		
	生食 100mL		
Rp.2	ダラザレックス 16mg/kg	div <sup>M2</sup>	day1,22
	生理食塩水 <sup>M2</sup>		
Rp.3	ベルケイド 1.3mg/rlf	s.o.	day1,8,22,29
	生理食塩水 1.2mL		
Rp.4	アルケラン 9mg/m <sup>2</sup>	分1 p.o.(朝食後)	day1-4
Rp.5	ブレドニン 80mg/m <sup>2</sup>	分2 p.o.(朝・昼食後)	day2-4

【10コース以降】

Rp	薬剤名	投与経路(濃度)	投与日
Rp.1	デキサート 19.8mg/body	div <sup>M1</sup> (1時間中)	day1
	ネフラシ 1A		
	生食 100mL		
Rp.2	ダラザレックス 16mg/kg	div <sup>M2</sup>	day1
	生理食塩水 <sup>M2</sup>		

【参考文献:The New England Journal of Medicine DOI:10.1056/NEJMoa1714678】

【備考:ダラザレックスは0.2ミクロン以下のインラインフィルターを通して投与すること。】

【備考:ダラザレックスは輸注ポンプを用いて投与すること。】

【備考:デキサート注は静脈内投与が不可の場合のみレナデックス錠の経口投与でも可能。】

【備考※1:デキサメタゾン、抗ヒスタミン剤及びアセトアミノフェン1000mgの前投薬(ダラザレックス投与の1時間前)を行う。

また、モンテルカスト錠10mgの前投薬(ダラザレックス投与の1時間前)は初回を行うが、その後は適宜必要時投与。】

【備考※2:初回は希釈後の総量が1000mL、忍容性がよければ2回目以降総量500mLになるよう調整してもよい。】

【備考※3:投与速度は添付文書参照。】

【変法情報:】